



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社ロジネットジャパン

コード番号 9027 URL <http://www.loginet-japan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 輝美

問合せ先責任者 (役職名) 企画担当部長

(氏名) 橋本 潤美

TEL 011-251-4112

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,001	2.9	△38	—	△43	—	△127	—
26年3月期第1四半期	11,657	1.7	102	△32.8	107	△58.0	93	△25.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △107百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 115百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△10.47	—
26年3月期第1四半期	7.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	31,329	7,367	23.2	593.90
26年3月期	31,556	7,581	23.7	611.52

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 7,253百万円 26年3月期 7,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	7.00	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,800	△0.6	240	△2.3	210	△20.5	40	△26.6	3.28
通期	53,000	3.4	850	51.6	800	37.4	360	6.7	29.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	14,021,363 株	26年3月期	14,021,363 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	1,807,413 株	26年3月期	1,807,413 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	12,213,950 株	26年3月期1Q	12,216,394 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績及び計画等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。なお、業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析」及び4ページ「2. 経営方針」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響はあるものの、政府の経済政策による円安・株高の定着や米国経済の回復などを背景に穏やかな回復基調で推移しております。しかしながら物流業界においては、燃料価格の高止まり、ドライバー不足など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、ロジネットジャパングループは、貨物自動車運送事業での適正運賃の収受や西日本地区における新規顧客誘致を進める一方、「スリム&ストロング&スピード」のスローガンのもと、組織のスリム化や人員の適正配置、輸送体制の再構築など徹底したコスト改革を行うとともに、飲料水の製造販売をはじめとした事業多角化などによる経営基盤の拡充を図ってまいりました。

その結果、当社グループを構成する札幌通運グループでは、主に区域輸送の伸びにけん引されて貨物自動車運送部門の取扱が増加したことにより、営業収益は前年同期比4億2百万円増(+4.7%)の89億6百万円となりました。

一方、当社グループを構成する中央通運グループでは、建設運輸部門が減収となったことなどにより、営業収益は前年同期比8千4百万円減(△5.6%)の14億2千万円となりました。

また、同じく当社グループを構成するロジネットジャパン西日本グループでは、倉庫業務での賃貸収入が増加したことにより、営業収益は前年同期比2千5百万円増(+1.6%)の15億9千9百万円となりました。

これらの結果、ロジネットジャパングループ全体の営業収益は、前年同期比3億4千3百万円増(+2.9%)の120億1百万円となりました。

利益面につきましては、増収による押し上げ効果はあったものの、原油価格の上昇による燃料費や航送料の負担増、外部費用の増加、消費税増税後の反動減による費用の突出などにより、営業損失は3千8百万円(前年同四半期は営業利益1億2百万円)となりました。また、経常損失は4千3百万円(前年同四半期は経常利益1億7百万円)となりました。

これらに、札幌通運(札幌別貨物物件における減損損失1億1千3百万円の計上があったことに加えて、前年は投資有価証券売却益8千8百万円の計上があったことなどから、四半期純損失は1億2千7百万円(前年同四半期は四半期純利益9千3百万円)となりました。

(注)株式会社青山本店は、平成26年4月1日付けで株式会社ロジネットジャパン西日本に商号変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、前期末から2億2千7百万円減少し、313億2千9百万円となりました。

このうち、流動資産は9千万円減少し、108億7千9百万円となりました。また、固定資産は1億3千7百万円減少し、204億4千9百万円となりました。この主な要因は、期末時点の営業未収入金が減少したものであります。

当第1四半期末の負債は、前期末から1千3百万円減少し239億6千1百万円となりました。

このうち、流動負債は4億2千7百万円増加し、187億1千7百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加によるものであります。また、固定負債は4億4千1百万円減少し、52億4千4百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の返済が進んだことによるものであります。

これらの結果、純資産は73億6千7百万円となり、純資産から少数株主持分を控除した後の自己資本比率は23.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月12日発表値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,437,431	2,802,921
受取手形	930,251	907,071
営業未収入金	6,295,732	5,676,677
たな卸資産	90,222	103,049
繰延税金資産	43,399	93,691
その他	1,179,666	1,302,088
貸倒引当金	△7,465	△6,367
流動資産合計	10,969,237	10,879,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,182,985	4,104,103
機械装置及び運搬具（純額）	3,568,611	3,690,628
土地	6,690,753	6,607,026
その他（純額）	1,198,772	1,202,981
有形固定資産合計	15,641,123	15,604,740
無形固定資産		
のれん	931,369	910,908
その他	208,556	197,538
無形固定資産合計	1,139,926	1,108,446
投資その他の資産		
投資有価証券	1,139,221	1,162,887
繰延税金資産	192,515	201,027
差入保証金	1,835,846	1,752,645
その他	698,975	680,406
貸倒引当金	△59,913	△60,265
投資その他の資産合計	3,806,644	3,736,701
固定資産合計	20,587,693	20,449,889
資産合計	31,556,931	31,329,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	765,730	772,828
営業未払金	4,736,976	4,409,050
短期借入金	10,002,741	10,892,878
未払法人税等	399,585	42,274
役員賞与引当金	42,155	—
その他	2,342,774	2,600,199
流動負債合計	18,289,963	18,717,230
固定負債		
長期借入金	4,101,789	3,669,508
繰延税金負債	233,444	249,656
役員退職慰労引当金	184,670	173,150
退職給付に係る負債	182,101	181,364
資産除去債務	74,748	75,084
その他	908,748	895,486
固定負債合計	5,685,502	5,244,251
負債合計	23,975,465	23,961,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	557,007	557,007
利益剰余金	6,405,498	6,172,306
自己株式	△532,652	△532,652
株主資本合計	7,429,852	7,196,660
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,214	57,238
その他の包括利益累計額合計	39,214	57,238
少数株主持分	112,398	113,641
純資産合計	7,581,466	7,367,540
負債純資産合計	31,556,931	31,329,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業収益	11,657,323	12,001,163
営業原価	11,134,843	11,596,617
営業総利益	522,479	404,546
販売費及び一般管理費	420,271	443,098
営業利益又は営業損失(△)	102,207	△38,552
営業外収益		
受取利息	4,041	4,019
受取配当金	22,865	23,187
寮収入	11,173	11,231
その他	28,013	15,575
営業外収益合計	66,093	54,013
営業外費用		
支払利息	30,770	28,469
寮支出	22,161	22,575
その他	7,625	8,192
営業外費用合計	60,557	59,237
経常利益又は経常損失(△)	107,743	△43,776
特別利益		
投資有価証券売却益	88,504	6,067
固定資産売却益	—	47
特別利益合計	88,504	6,115
特別損失		
固定資産除売却損	—	87
減損損失	—	113,881
リース解約損	776	—
特別損失合計	776	113,968
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	195,471	△151,629
法人税、住民税及び事業税	96,117	34,136
法人税等調整額	1,603	△60,069
法人税等合計	97,721	△25,933
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	97,750	△125,696
少数株主利益	4,587	2,182
四半期純利益又は四半期純損失(△)	93,163	△127,879

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	97,750	△125,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,101	18,023
その他の包括利益合計	18,101	18,023
四半期包括利益	115,851	△107,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,262	△109,854
少数株主に係る四半期包括利益	4,589	2,182

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(開示の省略)

セグメント情報及び個別情報は、当第1四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。